



1 大洞池

下流農地の灌漑のために大平山から流れ出る清水をせき止めて造られました。碧の水を満々と湛えた姿が美しく、東海自然歩道を散策する皆様の憩いの場所として愛されています。



2 福壽山禪德寺

当寺は、濃尾四国礼所33所の第9番です。【由緒 文明六年（1474年）にかけ景川宗隆禪師を開山とし創建された臨済宗妙心派の古刹である。天正7年（1579年）前田道入氏が、壇方有志を以て再建し、可児郡石原村、真禅寺住持説道和尚を招いて中興開山となる。】この寺は堀澤周安先生の菩提寺です。



3 神明神社

善師野宿場の当地へ鎮座になったのは、文明5年（西暦1473年）室町時代に伊勢国より天照大御神をお迎えしたのを始め、境内には愛宕神社、秋葉神社、金毘羅神社など奉祀られています。4月の第一土曜・日曜日に祭事があり、境内で神楽・獅子舞が奉納されます。



4 常夜灯

明治12年（1879年）に町により再建されました。昭和の中頃まで安全を祈り日暮れと共に町内の方々が輪番で灯りを燈していました。『木曽街道』の2番目の宿『善師野宿』の中心にあり旅人の癒しの灯りであったと思われます。北へ進み石拾い峠を越えると街道3番目の宿場、美濃國土田宿に至ります。



5 堀澤周安生誕地

この地で医師を生業とする家に明治2年正月8日に産声を上げました、73才で病死するまで50余年間、愛知、長野、北海道、東京、全国各地の学校の教壇に立ちながら数々の歌詩を作られました。中でも文部省選定の「田舎の四季」や明治天皇を奉賀した「明治節」などは代表的な作品です。



6 木曽街道道標

道標の北面に、『右いぬやま、左なごや道』と記されています。
高さ 77cm
幅 22cm
奥行 17cm



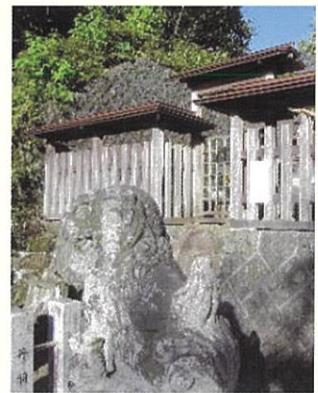
9 朱日山陽徳寺

当寺は平安末期から鎌倉時代にかけ真言宗寺院として、大平山麓に創建されました。その後度重なる災害を乗り越え犬山瑞泉寺嶺宗和尚が臨済宗妙心寺派の寺院として再建されました。本尊の木造大日如来坐像は犬山市の文化財の指定を受けております。毎年、一月には「だるま供養」が行われます。



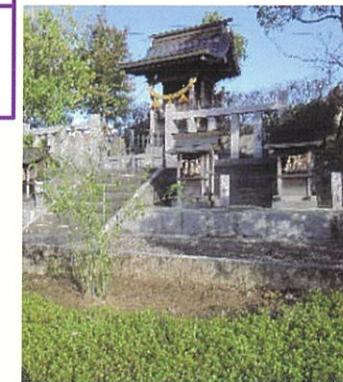
10 熊野神社

西ヶ洞より陽徳寺鎮守として移転したのが現在の熊野神社である。度重なる山津波にて、大地主、前田惣兵衛の寄進する現在地に享保年間に堂宇を移し、熊野社を上段に大日堂を中段に移したが大日堂の荒廃が激しく昭和50年代に大日如来を陽徳寺仏殿に再安置し、今日に至る。



11 白山神社

【由緒 創建 天文6年（1537年）室町時代に建立する。元和3年（1617年）まで得雲山禪龍寺に別当を仕り 明治6年（1873年）村社に列し同20年（1931年）に社殿を造営された。平成9年（1997年）同地区の宅地開発に伴い本殿などを造り直しました。年末に新年を迎える行事が定着しています】



12 神明神社

【由緒 創建は天文6年（1537年）とある。明治6年（1873年）社列し、同24年10月の地震により社殿が倒壊したが同26年復旧した】平成16年（2004年）1月周辺地域の宅造成に伴い本殿などを造り直しました。年末31日に、地元有志らによってぜんざいが振る舞われ、新年を迎える行事が定着しています。



13 瑞龍山福昌寺

【臨済宗妙心寺派】本尊 薬師如来 元和3年（1617年）尾張国犬山瑞泉寺六十世嫩桂和尚が開創し勅命によって大道真源禪師を懇請して迎え開山としました文化12年（1816年）尾張国犬山臨済院一九世為成禪儀和尚來られて分法開山となり法地としました。明治二十四年十月 濃尾震災によつて倒壊時の住職 雄州和尚、建物を当地に移転し再建しました。



7 護應山清水寺

当寺は臨済宗妙心寺派の寺で本尊は木像釈迦如来です。延歴24年（805年）坂上田村麻呂による開基の寺と言われています。別名（椿寺）とも呼ばれ境内には数十種類の椿が植えられ彩ります。本寺に向かう道中に詳細を記した案内板が建てられております。



8 熊野神社

熊野神社は、清水寺の和尚が妙心寺の帰りに京都の熊野神社で寺の守り神としてご神体をお迎えし境内に神殿を創建し奉納したという説があります。社は氏子ではなく寺の檀家が神社を守り四月には春祭りが行われ神楽・獅子舞が奉納されます。



15 お茶畠

尾張犬山にて唯一の茶畠でその景観は素晴らしい善師野の新鮮な空気や水で育ち、お茶は減農薬栽培で丹念に育てられ、犬山の名産になっています。